

湖南省議会議員



赤祖父ゆみ

9月議会報告書

NO. 33

2011年 10月

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

[発行責任者：赤祖父ゆみ]

事務所&自宅：湖南省宝来坂3丁目7-20 TEL/FAX 0748-77-5437



爽やかな風が心地よい季節となりました。

皆さん、お元気でお過ごしでしょうか？

各地で運動会が開催され、10月からはさまざまなお祭りや、文化祭、11月には湖南三山めぐりが開催されますね・・・スポーツや文化の秋・・・そしてやはり、食欲の秋でしょうか。ちまたではダイエットが流行っているよう

うで・・・皆さん、食べ過ぎ、飲みすぎには注意しましょう・・・私も気をつけます。

9月議会も無事終了し、条例改正、補正予算、平成22年度決算認定など・・・すべてチェックし、採択いたしました。今議会から、すべての議案が原則として委員会付託となり、委員会で、より詳しく質疑ができ、時間をかけて審査するようになりました。また的を得た回答を得るため、すべての質疑を通告制にいたしました。まだ改善点はありますが、効率的、効果的運営がなされてきたのではないかと思います。とりわけ予算・決算常任委員会では初めて自由討議がなされ、議員全員で「湖南省の財政的視野を考慮したまちづくりをどう考えるか？」といったテーマで自由に意見を述べました。各議員の考えを知る良い機会となり、活発な意見が全議員から出され大変良かったと思っています。来年の3月議会から、市議会としての議会報告会が開催される予定です。今後報告会では議会としての考えをお伝えしていかななくてはならず、こういった議論する場を設けていくことが求められてきています。

3月11日の大震災以来、国民は一刻も早い復興を願っています。その苦しみは当事者本人にしかわかり得ない事ではありますが、私たちに何ができるか？を常に問いかけながら、実践していきたいと思います。11月26日から岩手県遠野市へ研修にいきます。再生可能なエネルギーについての実践発表や、バスに乗っての現地視察があります。この眼でしっかりと見てきます。石部南学区の人権学習会で、阪神・淡路大震災で妹さんを亡くされた“加藤いつかさん”の講演がありました。その講演の中で「おやすみと言ってもおはようと返る言葉はもう二度とない」と話された言葉が心に重く響きました。日々の生活に感謝をしなくては・・・と感じました。

詳しくは私のホームページ <http://akasofu-yumi.net/> をご覧ください。(以前と変更)

9月議会報告

平成22年度湖南省市決算の概要

一般会計

歳入総額	187億7781万8970円
歳出総額	183億1060万5916円
差引残高	4億6721万3054円

その内6514万6495円は23年度の繰越事業充当分であり、その差引額4億206万6559円が実質収支となり、このうち2億5000万円を財政調整基金へ積み立てます。

市税は決算額82億8088万円で前年対比2億4830万円、2.9%の減となっており、歳入に占める構成比率は44.1%となっています。法人税は回復傾向ですが、リーマンショック以来未だ厳しい現状が続いています。この自主財源を確保していく事が重要なポイントです。

地方交付税16億2106万円につきましては前年対比で5億6234万円、53.1%の増となりました。これは民主党政権となり、地域主権が進んできているものと思われます。**県支出金**も48.9%の増となっています。

市債は28億4708万円は前年対比15億3729万円、35.1%の減となりました。

歳出で主なものは

議会費・総務費は整備の完了や事業の終了などにより減額となりました。

民生費は子ども手当や高齢者福祉施設整備の補助金、生活保護扶助費の増加により、前年対比7億2170万円の増額となりました。

農林水産業費13.8%の減、**土木費**は甲西橋や三雲石部連絡道路、甲西駅周辺整備事業の完了による減と三雲駅周辺整備事業や市営住宅東寺団地建て替え工事の差し引きで17.9%の減

教育費は前年対比4億2707万円の減で岩根小学校の大規模工事が終わり、増として水戸・三雲小学校の耐震工事、甲西文化ホールの改修工事の差し引き額です。

公債費は前年対比8億1023万円の減

諸支出金も前年対比5億1142万円の増で、財政調整基金へ3億9500万円、減債基金へ3億円積み立てをしました。

財政の健全化判断比率の4指標はすべて問題なくクリアされ健全化傾向にあります。今後も十分な精査は必要なところ。また、担当課の努力が実り、徴収率1.8%の増、経常収支比率は6.4%と下がった事は大変評価されるところだと思えます。

特別会計

歳入総額	100億8927万4583円
歳出総額	100億4300万8019円
差引残高	4626万6564円

その内公共下水道事業会計の繰越明許費として746万3000円を23年度に事業に充当するため実質収支は3880万3564円となります。

国民健康保険特別会計

高齢化率が湖南省も急激に進む傾向にあり、保険給付費は毎年5%~7%の伸びをみせています。平成22年度から3年間の計画で湖南省の国民健康保険の健全化をはかる計画です。

平成22年度では18%の値上げを実施しましたが経済状況の落ち込みから課税総所得額が大きく落ち込み、思うような増税は見込めませんでした。収納率が上がった事は一定の評価となり、前期高齢者分の交付金もあり歳入歳出差引額は91万4千円と黒字となりました。しかしながら、1億2500万円を滋賀県から借り入れておりその返済が8300万円あります。基金も底をついていることから、厳しい状況です。今後国として社会保障制度改革は喫緊の課題です。

国民健康保険診療所特別会計

翌年度繰越額は1607万9268円ですが起債が岩根診療所509万円、石部医療センターで2億314万円あります。基金については毎年とりくずして運営をしている状況で残金が財政調整基金4609万円、減債基金が34万円となり運営が大変厳しい現状にあります。一般会計からの繰入金も含め、今後の病院のあり方を広域的に考えて行く必要が出てきています。皆さん！地域医療を担う病院として、利用をよろしく願います。

湖南省一般会計補正予算（第4号）

○LED照明器具（職員提案事業）	
トイレ擬音装置購入（職員提案事業）	351万1千円
○緑の分権改革調査事業	2016万5千円
○老人福祉センター調理室増築および2階トイレのバリアフリー化	2220万円
○消防団活動経費	
東日本大震災に伴うもの	668万円
○給食センター施設整備事業	1億5126万円

一般質問

教育全般の総括について

問 信念として大切にしてきた事は。
答 教育は人なり。人員確保です。

問 苦労された事は。
答 生徒指導の課題が一番大きな課題でした。

問 自慢できる施策は。
答 ①特別支援教育
②コミュニティースクールの取り組み
③言語能力を図るための取り組み
④早春コンサートや甲西吹奏楽ジュニアバンドなどの文化の育成です。

問 今後力をいれて取り組むべき施策は。
答 就学前教育です。またハード面では、石部小学校、甲西中学校の耐震化事業、給食センター、コミュニティセンターの建設が課題です。

問 学校支援本部事業のコーディネーター分
答 学校図書館支援協力員の人の力は重要です。今後湖南市の支援は。
答 これからも地域が学校を支えていくしくみは大切に、国はこれからも存続の方向ではないかと思っていますし、市もその方向で考えています。

問 幼稚園主事、評議員の設置は。
答 市全体の評議員ができないか考え中です。

施設を利用した湖南市の発展的施策は

問 今年、南学区まちづくり協議会の取り組みで、じゅらくの里にてサマーフェスタが開催され、多くの方々が集いました。湖南三山の国宝、長寿寺と常楽寺の丁度真ん中に位置します。今後この施設をもっと有効に活用し、湖南市をアピールできればと提案いたしますが見解を伺います。

答 じゅらくの里は健康や福祉の情報発信の拠点として、ゆっくりとした市民の憩いの場、開放感を味わえる視察です。今後設立の趣旨とは少しずれますが、湖南三山に来訪した観客をこの施設に取り込むことができるか？独自のイベントを含め検討していきます。

問 じゅらくの里一体とした指定管理が管理しやすいのではないかとと思いますが
答 設立当初から目的等で補助金を設定していた事から別々の指定管理者となつていますが、今後は目的にとられる事無く一体的な運営ができる方がおられれば、福祉的目的として管理をお願いしていく事も考えていきたい。

湖南市の自然エネルギー転換施策は

問 自然エネルギーの転換について、湖南市の提案は

答 総務省では「地域の自給力と創富力を高める地域主権型社会の構築を目指す「緑の分権改革」を推進しています。湖南市の提案が171件中32件の中に採択されました。湖南市は、地域の優れた環境・福祉資源を活用し、創富力を生み出す仕掛けを講じることで、地域産業の振興を図るとともに、食料・エネルギーの地産地消の推進、誰もが自立した生活を送ることのできるモデルの構築を目指す提案をしました。

実証調査の項目として、3つのプロジェクトを計画しており、

- ① 高い環境・福祉意識を活かした市民共同発電所の開設
- ② 世界一流の障がい者アートを活かしたバリアフリー観光の展開
- ③ 地域特産品を活かした「こにゃんブランド」の創出

で、事業の推進体制は、協議会を組織し各事業を推進していきたい。

問 自然エネルギーの転換では、市民協働発電所が提案となっていますが、その予算、場所はどこですか？

答 試験的に800万円の予算で8か所予定をしますが、場所等は協議会が決定しますので、まだ決まっていません。

問 協議会のメンバー構成をお聞きます。
答 こにゃん支え合いプロジェクト推進協議会の構成は、地域住民、まちづくり協議会障がい者団体、社会福祉協議会、市内企業、商工会、観光物産協会、農業者、行政等があります。

原子力発電所の安全確保および
エネルギー政策転換に関する意見書

- 1、原子力発電所の安全確認に向けて総力を挙げること
 - 2、原子力安全委員会を政府から独立した機関とし、国民への情報提供を行うこと
 - 3、防災に関する相互協定の範囲の拡大
 - 4、広域災害に対応可能な防災体制を確立すること
 - 5、原子力発電所と原子力行政の抜本的な転換
 - 6、再生可能エネルギーの一層の活用と、新たなエネルギー施策を定めること
- 全員一致で可決

障害者総合福祉法（仮称）に関する
意見書

- 1、障害者基本法の理念を実現する法整備の推進
 - 2、「障がい者制度改革推進会」の当事者の意見をしっかり反映させること
 - 3、制度のはざままで苦しむ人のない法整備の推進
 - 4、地方自治体で格差が生じないように、国の財政支援
 - 5、障がいについての国民の周知、理解を一層進めるよう、啓発に取り組むこと
- 全員一致で可決



ガーベラ会主催 ボウリング大会

日時：10月23日（9時半集合 10時スタート）

場所：ボウル滋賀（現地集合）

会費：3000円（2ゲーム、食事、景品代）

食事は「潮」で予定しています。

皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

申し込みは FAX 77-5437

pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp

までお申し込み下さい！！



7月

- 16日 連合滋賀第21回定期総会&研修 いもち送り
- 20日 第1分科会会議、議会基本条例会議
- 28日 大津湖南都市計画公聴会
- 29日 民主党滋賀県第4区幹事会
- 31日 手をつなぐ親の会定期総会

8月

- 3日 いべっく会議
- 4~5日 市町村議会議員セミナー研修
- 6日 平和祈念のつどい、湖南市夏祭り
- 7日 石部南区サマーフェスタ
- 9日 産業建設常任委員会傍聴
- 10日 福祉教育常任委員会、議会運営委員
- 11日 山形県南陽市議会運営視察
- 12日 竜王石部線バイパス促進協議会
- 19日 総務常任委員会傍聴、谷県議報告会
- 20日 岡出、宮の森夏祭り
- 21日 宝来坂夏祭り
- 24日 第1分科会、ふれあい広場会議
- 27日 シニアソフト開会式
- 29日 新政会会議、宮の森区報告会
- 30日 議会改革特別委員会

9月

- 2日~28日 9月定例議会
- 10日 石部中学校運動会
- 17日 石部南小学校運動会
- 23日 阿星保育園運動会
- 25日 スポーツカーニバル参加

10月

- 1日 石部南幼稚園運動会
看護学校 200人体制に向けて研修
- 2日 びわこクリーンキャンペーン
- 6日 いしべ共働作業所贈呈式
- 8日 善水寺千灯会、人権学習会
- 9日 青少年指導支援の会、くれないコンサート
- 12日 市職員労働組合定期総会



7.23 チャリティーコンサート



10.1 細野大臣原発語る



10.1 JR 甲西駅記念式典



10.10 Thanks Horse days